

Archiplace 設計監理料金表

1. 基本的な考え方

- ・ 工事費が大きくなるにしたがい、設計料率が小さくなります。
- ・ 工事費2000万円未満の場合には、250万円で設定させていただきます。(※)
- ・ 木造でも構造計算が必要な場合は+2%となります。

2. 基本料金表(新築住宅の場合を前提としています)

工事金額(税別・万円)	設計監理料(工事金額に対する%)		
	木造	S造・RC造	混構造
2000未満	※	※	※
2000～	13	15	15
3000～	12	14	14
4000～	11	13	13
5000～	10	12	12
7500～	9	11	11
10000以上	8	10	10

例1 木造 工事金額3000万の場合： $3000 \times 12\% = 360$ 万(税別)

例2 木造(構造計算あり) 工事金額3000万の場合： $3000 \times 14\% = 420$ 万(税別)

例3 S・RC造 工事金額4000万の場合： $4000 \times 14\% = 560$ 万(税別)

3. 別途費用

- ・ 確認申請手続き業務費 25万円(天空率を使用する場合は30万円)
- ・ 確認申請、中間検査、完了検査申請等の申請料
- ・ 遠方の場合、片道1時間半をこえる場合の交通費
- ・ 長期優良住宅、フラット35、低炭素住宅等の申請手続き業務費

4. 基本料金表以外の考え方で契約する場合について

- ・ 併用住宅場合は、具体的な用途の内容、難易度により決定します。
- ・ 傾斜地等の特殊条件の場合+1%

5. プラン提案を行う場合の提案料(設計契約前にプランを出す場合の費用)

- ・ 5万円(一般的な住宅)～15万円(複合用途建築など)でご相談により決定します。
- ・ 成約の場合は、提案料は設計料に含みます。